

[1-8] オクタクロロビフェニル類・底質(単位: pg/g-dry)

調査年度: 2016

検出頻度(地点ベース): 56/62(欠測等: 0)

検出頻度(検体ベース): 56/62(欠測等: 0)

検出下限値: 0.3

定量下限値: 0.7

	集計値
幾何平均値	59
中央値	130
最大値	14,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	天塩川恩根内大橋(美深町)	tr(0.4)
	2	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	3.3
	3	苫小牧港	150
岩手県	4	豊沢川(花巻市)	nd
宮城県	5	仙台湾(松島湾)	300
仙台市	6	広瀬川広瀬大橋(仙台市)	3.9
秋田県	7	八郎湖	27
山形県	8	最上川河口(酒田市)	5.3
福島県	9	小名浜港	280
茨城県	10	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	5.9
栃木県	11	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	0.9
千葉県	12	市原・姉崎海岸	460
千葉市	13	花見川河口(千葉市)	4.2
東京都	14	荒川河口(江東区)	280
	15	隅田川河口(港区)	1,500
横浜市	16	横浜港	3,900
川崎市	17	多摩川河口(川崎市)	280
	18	川崎港京浜運河	2,600
新潟県	19	信濃川下流(新潟市)	2.6
富山県	20	神通川河口萩浦橋(富山市)	16
石川県	21	犀川河口(金沢市)	33
福井県	22	笹の川三島橋(敦賀市)	nd
山梨県	23	荒川千秋橋(甲府市)	nd
長野県	24	諏訪湖湖心	110
静岡県	25	清水港	220
	26	天竜川(磐田市)	nd
愛知県	27	衣浦港	85
	28	名古屋港	190
三重県	29	四日市港	540
	30	鳥羽港	14,000
滋賀県	31	琵琶湖南比良沖中央	140
	32	琵琶湖唐崎沖中央	190
			※※100
京都府	33	宮津港	62
京都市	34	桂川宮前橋(京都市)	7.4
大阪府	35	大和川河口(堺市)	370
大阪市	36	大川毛馬橋(大阪市)	310
	37	淀川河口(大阪市)	510
	38	大阪港	12,000
	39	大阪港外	990
兵庫県	40	姫路沖	190
神戸市	41	神戸港中央	13,000
奈良県	42	大和川(王寺町)	6.4
和歌山県	43	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	100
岡山県	44	水島沖	230
広島県	45	呉港	6,700
	46	広島湾	780
山口県	47	徳山湾	230
	48	宇部沖	87
	49	萩沖	110
徳島県	50	吉野川河口(徳島市)	7.9
香川県	51	高松港	4,900
愛媛県	52	新居浜港	5.7
高知県	53	四万十川河口(四万十市)	22
北九州市	54	洞海湾	1,900
福岡市	55	博多湾	93
佐賀県	56	伊万里湾	170
長崎県	57	大村湾	230
大分県	58	大分川河口(大分市)	3.0
宮崎県	59	大淀川河口(宮崎市)	nd
鹿児島県	60	天降川(霧島市)	nd
	61	五反田川五反田橋(いちき串木野市)	2.1
沖縄県	62	那覇港	1,700

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 検出下限値以上を検出とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注5) ※※3点で採取した試料を個別に分析し、過年度と比べて高値であった1点の試料を除く2点の平均値である。